



そばの花

議会だより

第28号

もくじ

9月定例会……………	8	●補正予算……………	14
●決算審議……………	8	一般質問……………	16
●令和元年度水上村会計別 決算総括表……………	12	編集後記……………	21
●令和元年度歳入歳出表 一般会計……………	13		

疑問点を問いただす!

9月
定例会

— 主な質疑 —

決算審議

令和2年第3回定例会が9月9日から14日の日程で開催され、条例の制定及び一部改正2件、令和2年度各会計補正予算7件、令和元年度各会計決算9件などが提案され、慎重に審議された結果、原案どおり可決・認定された。

総務課関係

● 庁舎エレベーター建設について

尾前 武志 議員

Q 雨天時、体の不自由な方の駐車スペースは何台ぐらい確保できるのか。

A

田代総務課長
公用車駐車場の職員
通用階段前に、2・3台確保できる。また、玄関横の身障者専用駐車場に屋根をかけ、スロープを使って玄関からの利

用もできる。

米良 哲 議員

Q 繰越で行われているが進捗状況は。

A

田代総務課長
今年3月に契約を行い発注しているが、建設指示等がコロナ禍、豪雨災害などで時間がかかっている。9月に許可が下りる予定で、その後速やかに工事に取り掛かり、今年度の竣工で進めている。

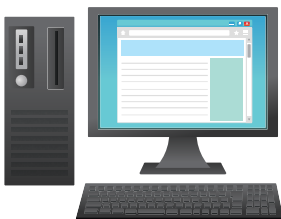
● 総合行政システムの選定について

富山 憲治 議員

Q 総合行政システムがすべてRKKコンピュータサービスに委託してあるが、もう少し安く交渉できないか。又、他社への変更は考えているか。

A

田代総務課長
システム改修の費用は各担当において精査している。今のシステム以上に利用しやすいものがあれば良いが、現時点では考えていない。



保健福祉課関係

● 国民健康保険税の賦課方式について

富山 憲治 議員

Q 国保税の賦課方式は。

A

米来主事
賦課方式については4方式で行っている。所得割、資産割、均等割、平等割の合計額が年税額になる。

Q

資産割を除くべきと思うが。

A

中嶽村長
県内で8町村が4方式。現在国保運営協議会に諮問しており、資産割はなくす方向で考えている。

税務住民課関係

●マイナンバーカードの普及について

荒嶽晋 議員

Q

マイナンバーカードにポイント制ができたが、加入率は増加したか。

A

幸野税務住民課長
昨年度に交付した枚数は61枚、累計で310枚となっている。本年度は8月までに39人が申請されており、増えているという実感はある。役場で写真も撮影するなど、窓口でできる限りの対応をしていきたい。

●村税等の口座振替について

米良哲 議員

Q

口座振替加入率はどうか。

A

幸野税務住民課長
加入率は55・86%で、昨年より3%弱アップした。今年度は口座振替キャンペーンを行い、新たな口座振替加入者に村のごみ袋を贈っている。今後とも一層の加入促進を図りたい。



産業振興課関係

●家畜導入補助金について

荒嶽晋 議員

Q

畜協有と農協有の家畜導入補助金2万5,000円の差額の理由は。

A

田代主幹
農協有は利息が発生するので高く設定されている。

●新商品開発の進捗について

荒嶽晋 議員

Q

新商品開発委託料390万円とあるが、開発また実現化した商品は。

A

江崎参事

阿部牧場のソフトクリームサーバーの購入費で30万円、阿蘇ミルクを使用したパフェを開発し販売している。

尾前武志 議員

Q

新商品開発事業で、パティシエ経験者が退職後本村に在住されているので、商品開発等の話を聞いてはどうか。

A

江崎参事

昨年協力いただけなかったが相談したところ、すぐには動きがとれないが、自分の動ける範囲でという話もいた

再度伺う予定。

●新規作物の普及について

杉野久志 議員

Q

新規作物導入補助金でアーモンドの苗木代とあるが実績と今後は。

A

江崎参事

平成30年度の実績は、アーモンド10本で8,000円、オリーブ26本で44,000円。アーモンドの実についてははいるが、出荷レベルではなく、環境に合うのか生産者と検討している。



●桜の改植について

尾前 武志 議員

Q

市房ダムの桜の木は、テングス病も入り植栽されて60年近くになると思うが、改植する計画は。

A

田代主幹
樹木医にみてもらい、強い剪定をしながら毎年新植をしていく計画にしている。集団的に枯れると検討する必要がある。

なっているか。

A

西野参事
災害査定に向けてコンサルに業務を発注している段階。

Q

本村にとっては観光も含め重要なのが市房山で、この橋がなければ何も始まらない。観光関連産業の方々は非常に心配していると思う。大変な災害があった中でどれを優先するか難しいと思うがどう考えているか。

A

甲斐建設課長

上米良大平線の祓川橋が流出し、先線に県発注の治山工事がある。その治山工事で応急的な仮橋が架かる

Q

祓川橋は現在どのような復旧計画に

山崎 隆浩 議員

●祓川橋の災害復旧について

建設課関係

A

中嶽村長
要綱では3年間を売り出しの目安としている。宮田地区の分譲地は県道から見えにくかったこともあり、のぼり旗を立てて誘導を図っている。馬場地区の分譲地は段差解消等の再整備をしたうえで売り出したい。また、3年経過後は公営住宅及び一般住宅などの必要性も検討する。

Q

宮田地区、馬場地区に整備した分譲地が売れ残っているが、今後も応募がない場合はどうされる考えか。

米良 哲 議員

●定住促進住宅について

A

教育課関係

●修学旅行について

杉野 久志 議員

Q

ある学校で修学旅行費を紛失し、校長が立て替えて修学旅行に行ったという報道があったが、管理は徹底されているか。

A

堤田教育課長

学校側が集めて管理している。また、県からも指導が行われており、本村でも昨年、一昨年にも学校に指導を行っている。

Q

本年度、中学校の修学旅行は実施するのか。

那須 良策 議員



A

西野教育長

保護者等との協議はなされておらず、群馬県みなかみ町との交流はこの機会しかないのでは、何とかやってほしいとの意見が出ている。問題は東京で新型コロナウイルス感染者が多いため、東京を外して行程を組めるかも含めて今検討している。

●中学生の学力について

那須良策 議員

Q

現在の中学3年生の学力をどう考えているか。

A

西野教育長

令和元年度の熊本

Q

県の学力調査の結果は管内ではトップだった。公営塾も始まり、そういった学習の機会も準備して、引き続き学力の向上に努めたい。

A

堤田教育課長

中学生の英検3級取得者は国の目標が50%だが、本村ではどういった状況か。

Q

受験者数は1回目が3名、2回目が8名、3回目も5名で、そのうち9名が合格している。

おそらく国の目標には達していないと思うので、もう少し力を入れてい

ただきたい。



条例、意見書などの審議結果（補正予算と決算認定を除く）

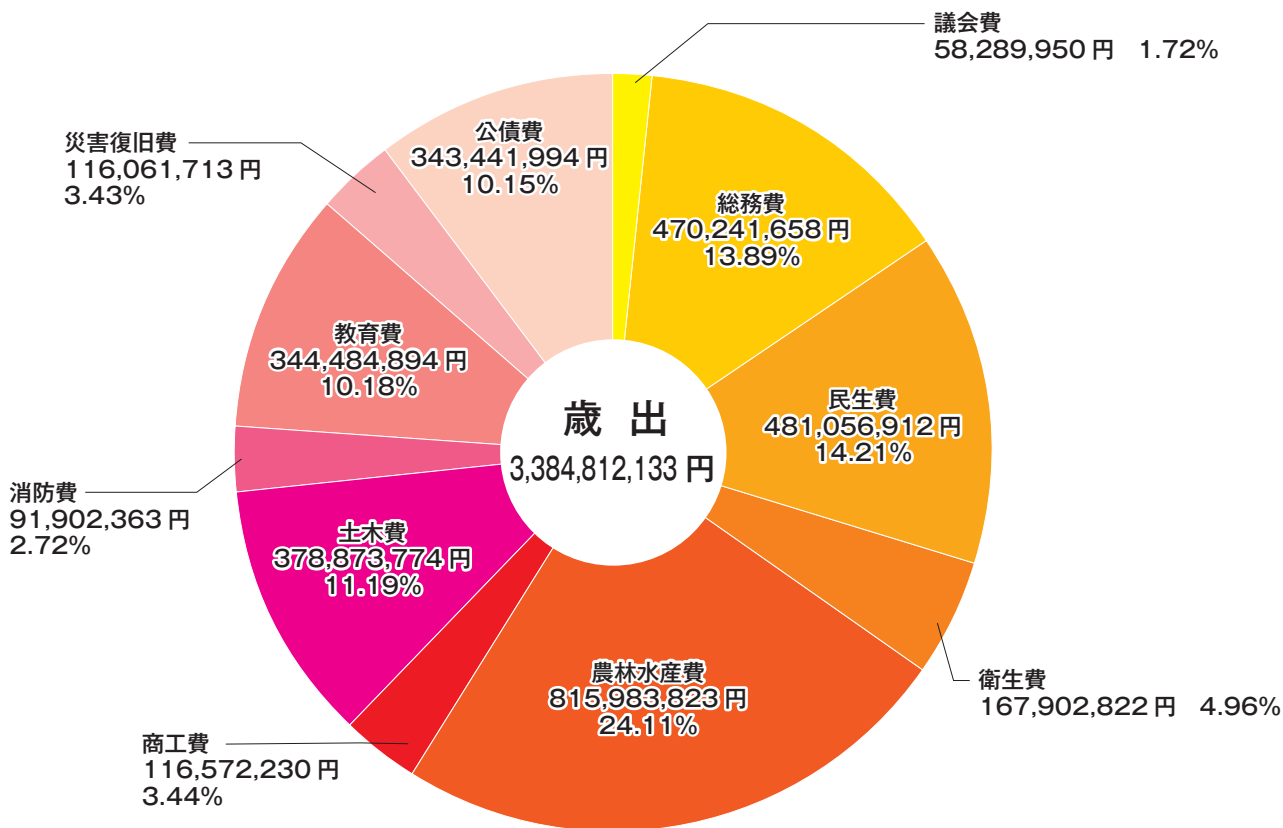
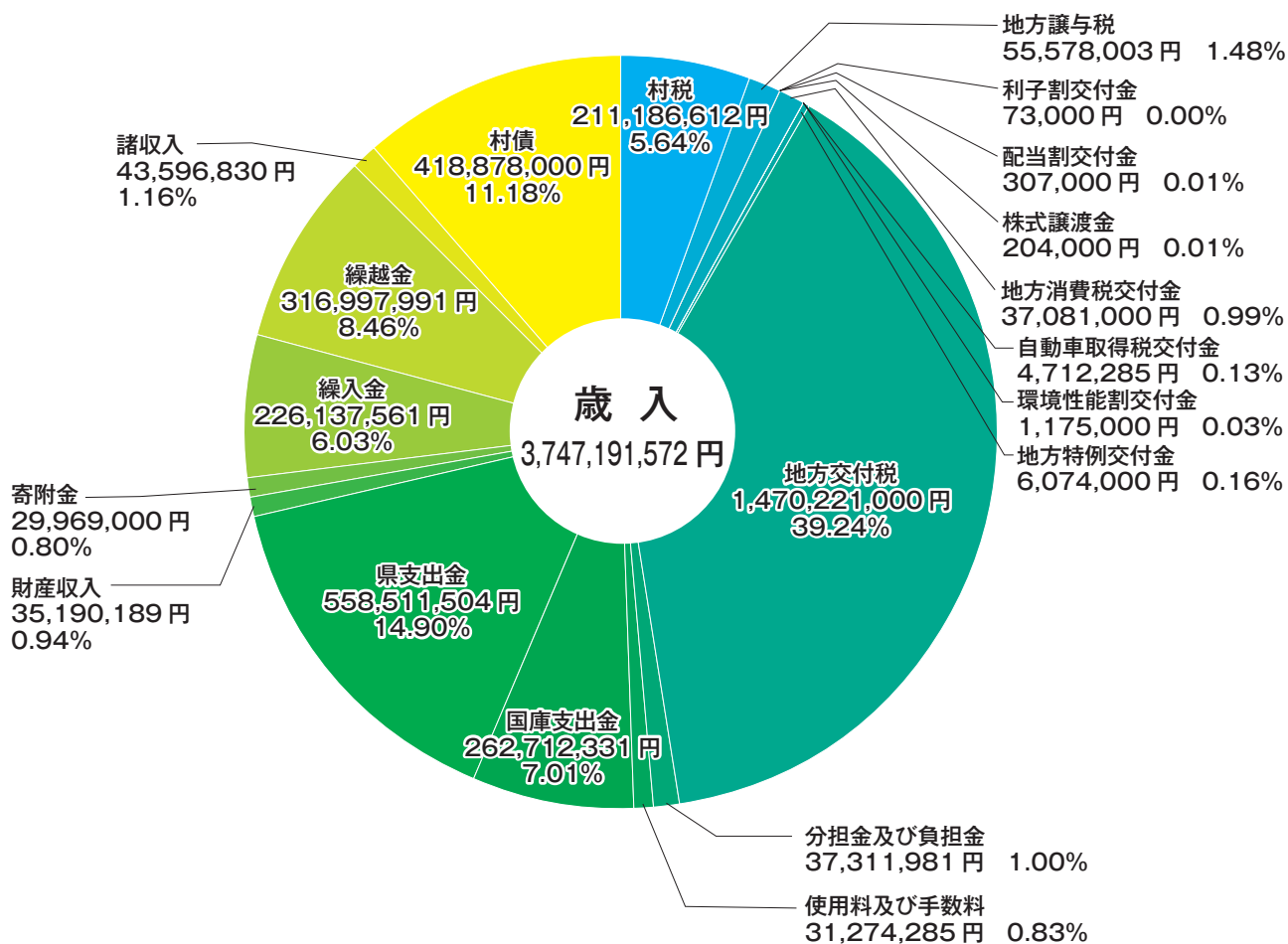
議案番号	条 例 等	条例等の主な内容	審査の結果
議案第1号	水上村新型コロナウイルス感染症対策基金条例の制定	地域経済回復に向けた事業に充てるため、国からの臨時交付金を積み立て	可 決 (全員賛成)
議案第2号	水上村ふるさと寄附条例の一部を改正する条例の制定	寄附金を財源として実施する事業に「スポーツ振興に関する事業」を追加	可 決 (全員賛成)
議案第3号 議案第4号	車両損傷事故に係る損害賠償の額を定めること	車両損傷事故に係る損害賠償額の決定	可 決 (全員賛成)
議案第5号	工事請負契約の締結について	湯山小学校校舎改修工事に係る請負契約を締結	可 決 (全員賛成)
陳情第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	左の内容に対し、各省庁の大臣等、国の関係機関に議会から意見書を提出	採 択 (全員賛成)

令和元年度 水上村会計別決算総括表

(単位：円)

会計別	区分	予算現額	決算額	予算現額に対する決算額比較 増減額(繰越明許費を含む)	予算現額に対する 決算額の比較(%)
一般会計	歳入	3,878,144,000	3,747,191,572	△ 130,952,428	96.62%
	歳出	3,878,144,000	3,384,812,133	△ 493,331,867	87.28%
	歳入歳出差引残額		362,379,439		
国民健康保険特別 会計(事業勘定)	歳入	308,059,000	329,208,754	21,149,754	106.87%
	歳出	308,059,000	286,340,539	△ 21,718,461	92.95%
	歳入歳出差引残額		42,868,215		
国民健康保険特別 会計(直診勘定)	歳入	10,700,000	11,037,051	337,051	103.15%
	歳出	10,700,000	10,531,040	△ 168,960	98.42%
	歳入歳出差引残額		506,011		
介護保険特別会計	歳入	377,664,000	377,290,523	△ 373,477	99.90%
	歳出	377,664,000	348,171,216	△ 29,492,784	92.19%
	歳入歳出差引残額		29,119,307		
後期高齢者医療 特別会計	歳入	31,410,000	31,622,680	212,680	100.68%
	歳出	31,410,000	30,600,165	△ 809,835	97.42%
	歳入歳出差引残額		1,022,515		
簡易水道事業 特別会計	歳入	41,211,000	41,594,508	383,508	100.93%
	歳出	41,211,000	35,021,925	△ 6,189,075	84.98%
	歳入歳出差引残額		6,572,583		
農業集落排水事業 特別会計	歳入	64,425,000	64,569,475	144,475	100.22%
	歳出	64,425,000	61,720,558	△ 2,704,442	95.80%
	歳入歳出差引残額		2,848,917		
林業集落排水事業 特別会計	歳入	7,503,000	7,634,350	131,350	101.75%
	歳出	7,503,000	5,877,365	△ 1,625,635	78.33%
	歳入歳出差引残額		1,756,985		
下水道事業 特別会計	歳入	38,804,000	38,932,523	128,523	100.33%
	歳出	38,804,000	37,060,081	△ 1,743,919	95.51%
	歳入歳出差引残額		1,872,442		
総合計	歳入	4,757,920,000	4,649,081,436	△ 108,838,564	97.71%
	歳出	4,757,920,000	4,200,135,022	△ 557,784,978	88.28%
	歳入歳出差引残額		448,946,414		

令和元年度歳入歳出表 一般会計



一般会計補正予算 3億8,650万円 追加

歳入歳出予算の総額に3億8,650万円を追加し、総額を41億5,400万円とするもの。

今回、国から新型コロナウイルス感染症対策で臨時交付金が9,376万円交付されたことにより、事業費が大きく増加した。

主に新型コロナウイルス感染症対策基金積立金250万円、ペーパーレス会議・オンライン会議に係るタブレット端末などの経費719万6千円、経済回復活性化事業1,395万円、岩野保育所増築工事・保育所LED改修工事2,696万8千円、イベント開催のための農林業生産施設(旧筍工場)改修費360万円、繁殖牛経営緊急対策事業補助金385万円、地域特産物販売事業持続化給付金・補助金695万円、宿泊・食事クーポン事業補助金800万円、体育施設及び大会等で使用する感染症予防対策備品(AIサーモグラフィカメラ・気化熱冷風機など)1,666万8千円、村道崩尾線道路災害復旧工事2億6,500万円などの事業が追加計上された。

— 主な質疑 —

●ペーパーレス会議システムについて

荒嶽晋 議員

Q

職員・議員のタブレット端末の納入時期は。中国での工場生産がストップしているという話もあり、計画どおりの納入は厳しいのではないか。

A

田代総務課長

コロナ禍であり、年度初めに発注してもなかなか入りづらいという実態がある。機種の設定にもよるが、できる限り速やかに対応したい。

山崎隆浩 議員

Q

タブレット端末は個人アカウントを取得する形で導入されるのか。

A

田代総務課長

個人アカウント取得も可能ではあるが、詳細は今から煮詰めていく。

Q

行政から議会への貸与品ということで、個人使用や個人管理にならないよう、導入事例でも個人アカウントを取得しないようにしている。あくまでもタブレットは会議、議会などの目的で使用すべきで、導入にあたっては注意が必要。

A

田代総務課長

セキュリティ面と運用面も含め、ご指摘いただいた点は充分配慮しながら導入を進めたい。

●新型コロナウイルス対策に係る宿泊・食事クーポン事業について

荒嶽晋 議員

Q

村の宿泊・食事クーポン事業補助金において、クーポン券の対象者は。

A

川俣産業振興課長

この事業は、新しい生活様式に対応した感染症対策を進めている旅館・民宿・飲食店を応援する取り組みで、観光協会と連携を取りながら、開始時期、対象者、対象地域などについて今後検討したい。

●岩野保育所の増築について

米本 宗徳 議員

増築はいつごろを予定しているか。



西本保健福祉課長



予算成立後速やかに設計業務に入り、年内に着工する予定。



保育所は長期休暇がなく、子どもたちがいる期間に工事があると思う。絶対に事故がないように注意をお願いしたい。

●新型コロナウイルス感染症対策基金について

那須 良策 議員

この積立金については、利子補給を5年で想定されているが、国の制度資金以外にも5年以上の長い返済がある資金があると思う。その場合でも5年で打ち切りということか。



川俣産業振興課長



新型コロナウイルス感染症の影響による資金繰りを対象としており、国の新型コロナウイルス感染症対策に係る利子補給期間と同じ5年を想定している。

令和2年度水上村国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）

国民健康保険特別会計

歳入歳出予算の総額に 115万 1,000円を追加し、総額を 3億 2,225万 3,000円とするもの。

令和2年度水上村介護保険特別会計補正予算（第2号）

介護保険特別会計

歳入歳出予算の総額に 862万 8,000円を追加し、総額を 3億 7,863万円とするもの。

令和2年度水上村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

後期高齢者医療特別会計

歳入歳出予算の総額に 16万 2,000円を追加し、総額を 3,571万 2,000円とするもの。

令和2年度水上村農業集落排水事業特別会計補正予算（第4号）

農業集落排水事業特別会計

歳入歳出予算の総額に 284万 8,000円を追加し、総額を 8,874万 8,000円とするもの。

令和2年度水上村林業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

林業集落排水事業特別会計

歳入歳出予算の総額に 175万 6,000円を追加し、総額を 805万 6,000円とするもの。

令和2年度水上村下水道事業特別会計補正予算（第1号）

下水道事業特別会計

歳入歳出予算の総額に 187万 2,000円を追加し、総額を 3,727万 2,000円とするもの。

一般質問

村の現状！ 今後の見通しは！！

避難所の 感染防止対策は

杉野 久志 議員



問 避難行動の住民への周知は。

答 田代総務課長

基本的には防災無線により行っており、避難勧告等を発令した場合には、テレビのデータ放送、ラジオ、スマートフォンエリアメール、防災情報アプリ等で周知している。加えて消防団による広報、声かけ等も行っている。

問 避難所の確保と収容人数は。

答 田代総務課長

指定避難所は10か所あり、第1避難所は岩野公民館、湯山地域交流センター、江代地域防災拠点施設となっている。緊急指定避難所は各地区の公民館で、防災マップ、ホームページに掲載している。収容人数については避難所全体で2,980人対応可能。コロナ禍においてはソーシャルディスタンス確保が必要なので、1,500人程度と考えている。

問 公共施設以外の施設の活用、例えば旅館、民間の事業所などの考えは。

答 田代総務課長

緊急福祉避難所ということで、体が不自由な方については特別養護老人ホー

ム桜の里と協定を結んでいる。指定避難所以外の公共施設としては石倉交流施設などがある。

問 避難所における感染防止対策と高齢者や基礎疾患のある方の健康管理は。

答 田代総務課長

パーティーションや消毒、入室時の検温、定期的な換気、体が不自由な方については段ボールベッドを準備している。保健師については、心身のチェックのため待機させている。

問 車中泊など避難所外の避難者への対応は。

答 田代総務課長

駐車場の車中泊は定期的に窓越しの確認はできるが、消毒や検温は行っていない。



●ICT(5G含む)を活用した、 地方創生戦略の検討は

●IT関連企業の誘致の検討・ 進捗は

害等問題点の洗い出しは。

答 田代総務課長

7日間において光ファイバーが不通となり、県の総合防災情報システムを利用することが出来なかつた。しかし、通信衛星を利用した防災情報ネットワークを活用し、電話やファックスでの情報収集は可能だった。今後は光ファイバーの被災により、携帯電話も含め情報が完全にストップするのを懸念している。

問 第5世代移動通信システム(5G)を想定した中長期的な地方創生戦略が必要と考えるが検討はなされているか。

答 田代総務課長

ICTを活用した取り組みは、「GIGAスクール」構想により、小・中学校の児童生徒に一人一台パソコンを導入し、オンライン事業も可能となっている。

マート農業では、気象状況の発信体制整備として、気象ロボットの導入を予定している。包括協定を結んでいる「株式会社MARKU」と今後の進展、最新の情報アイデア等地方創生に生かしていきたい。

ICT関連企業の誘致の検討・進捗は

問 水上村総合計画ではICT関連企業等の誘致の検討とあるが、進捗状況は。

答 川俣産業振興課長

球磨郡市で組織されている企業誘致連絡協議会と誘致活動をしている。

問 本村に企業誘致を推進する場合メリットがなければ難しいと考えるが、税制等の優遇措置や支援策は。

答 川俣産業振興課長

税制優遇措置については、工場等を新設・増築する場合、固定資産税免除措置が3年ある。支援策は、熊本県サテライトオフィス誘致受入施設整備補助金、マッチング及び企業支援事業などがある。

「お試しサテライトオフィス」事業では、

問 地方自治体が空家や空き事務所を活用し、生活や執務環境を整え、地方で働くことを体験しながら開設につなげていく取組がなされているが検討は。

答 中嶽村長

包括協定を結んでいる「株式会社MARKU」や「ソラシドエア」と情報発信体制をすすめる、公共施設の一部をサテライトオフィスやコワーキングスペースに改修し、お試しや移住定住などITサテライトオフィスの誘致を前向きに取り組んでいきたい。

ICTを活用した、地方創生戦略の検討は

問 情報通信施設整備(フロードバンド整備)の現状は。

答 田代総務課長

平成20年より光ファイバーの敷設を始め、現在200世帯22.9%が利用されている。

問 7月豪雨では情報通信について広範囲で

不通となり、情報収集や連絡手段など様々な障害が発生した。本村の通信障



●合宿誘致に対する 感染防止対策は ●職員間にトラブルがないか アンケート調査を

合宿誘致に対する感染防止対策は

問 本村で感染者が出た場合の対応とマニュアルの作成はなされているか。

答 西本保健福祉課長

感染の疑いがある方への対応は、保健所が全ての業務を担う。まず自己負担なしでPCR検査を行い、陽性の場合には指定の医療機関への入院、軽症や無症状の方は指定の宿泊施設や自宅での療養となる。濃厚接触者が確認されたら同じ手順で検査が行われる。マニュアルは平成26年に指定

感染症対策として行動計画を作成している。

問 個人でPCR検査をした場合、その一部を助成する考えは。

答 中嶽村長

全住民を対象とした場合、急ぐ検査が遅れたり、検査機関の仕事が停滞させる原因になるのでは。

問 7月、8月に合宿でスカイヴィレッジを利用した団体と利用者数は。

答 堤田教育課長

7月は実業団だけで、広島県と兵庫県から24名、8月は中学生が鹿児島県から15名、高校生が熊本県内で70名、鹿児島県から75名、福岡県から25名、大分県から16名、宮崎県から12名、実業団は熊本県内で10名の合計223名となっている。

問 県外から多くの選手が合宿に来ていただきありがたいが、合宿関係者によって住民に感染する恐れがある状況での合宿誘致は如何なものか。

答 中嶽村長

旅館、民宿にコロナウイルス感染症対応マニュアルを配布している。また、各団体それぞれが直接宿に予約をされ役場を通していない。3密を回避する対策を講じて指導者が引率して来るのであれば商いのうちだと思っている。

職員間にトラブルがないかアンケート調査を

問 成尾村政残り8年間で定年、勸奨退職を除く退職者3名、廣瀬村政4年間で2名、中嶽村政5年4ヶ月では8名となっているが、多いと思われないか。

答 中嶽村長

人数については多い少ないは人の判断によると思う。

答 中嶽村長

職員間のトラブル、ハラスメントはあっていないか。また、調査等が行われているのか。

答 中嶽村長

ハラスメント等はないと思う。また、調査は行っていない。

問 若い職員が辞めているのは何らかの原因があると思う。ワークライフバランスが取れているかいないかも併せてアンケート調査をされる意旨があるか。

答 中嶽村長

私の執行権の範囲で考えさせていただきたい。



● 7月豪雨の復旧対応は ● 財政調整基金の 積立計画は

7月豪雨の復旧対応は

問 7月豪雨により、本村でも国及び県管轄

の道路・河川・治山関係に多大な被害が発生していると思うが、被害件数、被害状況、被害額を把握してあるか。また、被災した箇所については、二次災害、住民の生活環境などの観点から早急な復旧対応が考えられるが、その計画、対策は。

答 甲斐建設課長

国管轄では被害はないが、県管轄では道路が3路線11ヶ所で被害額2億6千万円、河川が8河川17ヶ所で

被害額6億8千万円、合計28ヶ所で9億4千万円。なお、治山関係については村内全域で44ヶ所、被害額22億7千万円と聞いている。

また、今後の復旧対応については、仮工事などで対応しながら早期完了を目指すよう要請・要望していく。

問 避難所内での問題点や改善点は。

答 田代総務課長

今回はコロナ禍で、ソーシャルディスタンスということから間隔を取る必要があり、通常の半数しか避難所に避難させることができなかつたことで、村内全部で5ヶ所の避難所を設けた。今後も、現在の避難所に隣接する施設を避難所として開設できるか総合的に考え、また職員の体制についても協議を行っていく。

財政調整基金の積立計画は

問 一般財源の支出が今後も増えることが予想される中、財政調整基金

※1の用途及び積立などについての考えは。

答 田代総務課長

本年度においては、コロナ禍によつて基金を取り崩していない。ただ、今回は地方創生の臨時交付金事業として事業が増えたため、この財源不足分に基金から2,500万円取り崩しているが、まだまだ安定している状況。

答 中嶽村長

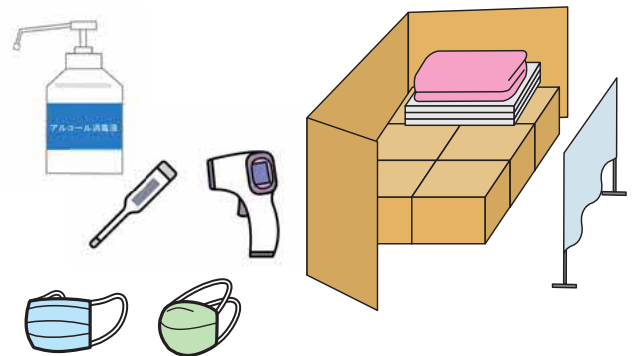
財政調整基金及び減債基金※2の合計額が標準財政規模※3の50%を割つた場合、積み増しを考えている。

用語の説明

※1 財政調整基金・・・決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する基金

※2 減債基金・・・村債(村の借金)の償還に必要な財源に充てるための基金

※3 財政標準規模・・・地方公共団体が、合理的な水準で行政を行うための標準的な一般財源(村税、交付税など)が自由に使える財源の規模



傍聴しやすい議会に

～ 傍聴者のための資料を準備 ～

第3回定例会では、議会の資料を傍聴席で閲覧できるよう、一般質問、条例改正や補正予算等の議案、決算書などの資料を傍聴者向けに準備しました。

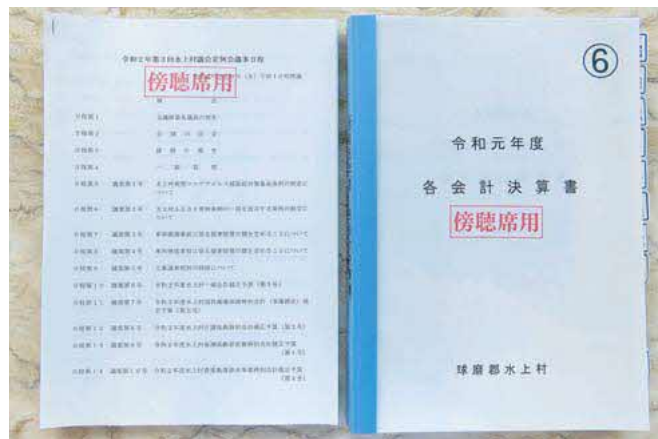
これまでは、議会を傍聴しても資料が手元にないため、何が議場で議論されているかがわかりにくかったのではないかと思います。せっかく足を運んでいただいた議場で、議論されている内容がわからないと次も行ってみようという気持ちにならなかったのではないかとこの自省の念もあります。

そして、何よりも住民のために議会が開かれているのだから、傍聴者である住民のために、また、開かれた議会に向けた議会改革の一環として、傍聴者用資料を今後も備えていくことにしました。

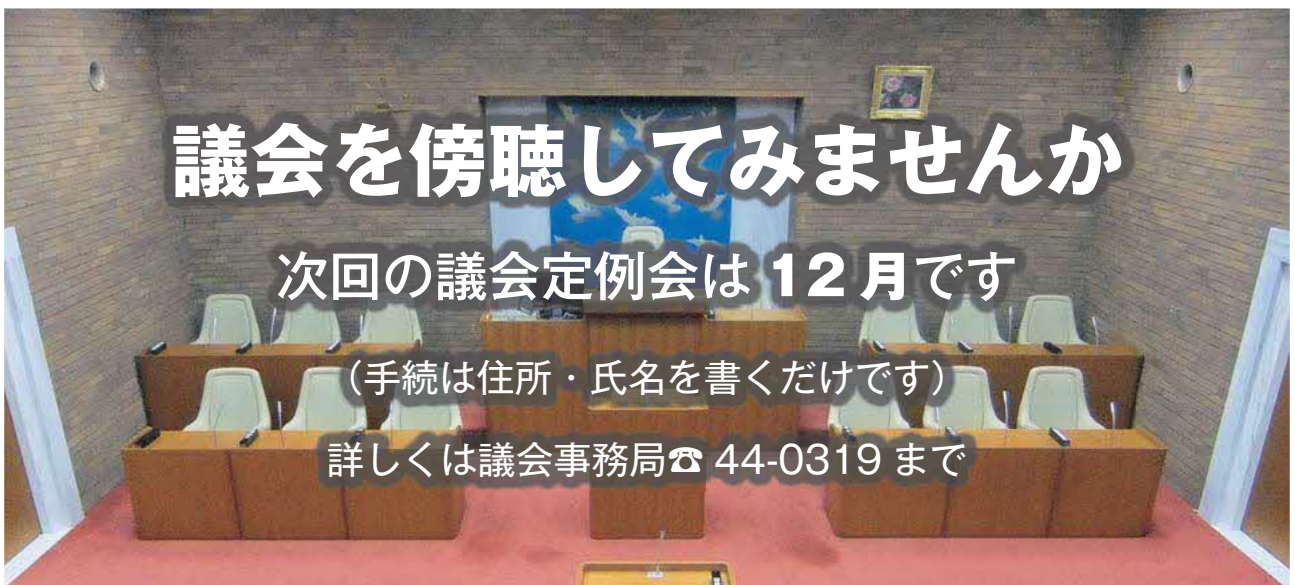
特に、3月、6月、9月、12月の定例会では一般質問が行われます。一般質問は事前通告制になっていて、特定のテーマに関する見ごたえのある議論が特徴です。まずは一般質問の傍聴から始めてみませんか？

議会活性化特別委員会

委員長 小野頼年・副委員長 山崎隆浩



議場の入口に置かれた傍聴者用資料



これからの防災のあり方は

～ 大規模災害の教訓を生かす ～

10月2日、「熊本県町村議会議員研修会」が熊本県立劇場で開催された。講師には実践的防災・危機管理の第一人者で知られる防災システム研究所 所長で防災・危機管理アドバイザーの山村^{やまむら}武彦^{たけひこ}氏が招かれた。山村氏は、50年以上にわたり、世界中で発生する災害の現地調査を実施されており、7月豪雨災害時にも実際に現地入り。徹底的な現地分析に裏打ちされた聞きごたえのある講演であった。

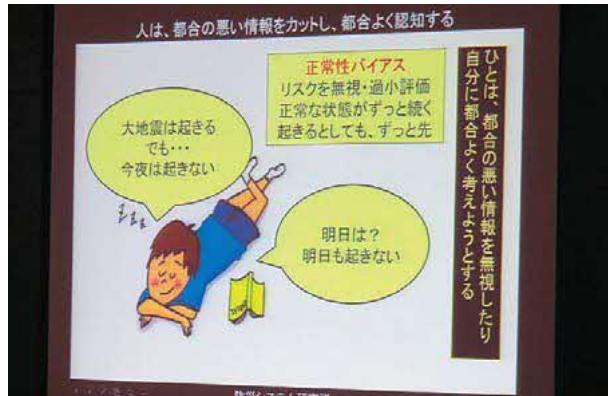
ひとは、都合の悪い情報を無視したり、自分に都合よく考えようとする「正常性バイアス」(写真)なるものが働いているようだ。「今夜、大規模地震が起きたら・・・。本当に今のままの備えでよいのか自分自身に問いかけてみてください」との言葉にハッとさせられた。

これから先、想定を大きく超えた7月豪雨災害の検証データが次々と明らかになるだろう。川辺川ダム問題も再燃しているが、決着に何年かかるかわからない。来年も豪雨災害が起きたら・・・。ハザードマップの確認、自主的な避難、家庭内・地域内のできる防災、向こう三軒両隣の近所付き合い・支え合いなど「自助・共助による防災意識」をもっと高める訓練が必要だと再確認させられた。

大規模災害の教訓をどう生かすのか、これからの防災はどうあるべきか、この視点を忘れることなく必要な施策を提言できたらと思う。



メディアでも活躍される山村氏



オリンピック会場の新国立競技場

広報特別委員会
委員長 米本 宗徳
副委員長 山崎 隆浩
委員 杉野 久志
尾前 武志

早く元の生活に戻れるよう願っています。
杉野 久志

今年の夏は、新型コロナウイルス感染症拡大により、日本中の人たちが楽しみにしていた東京オリンピック・パラリンピックは延期、私自身アルプススタッドから応援するはずだった甲子園は中止、帰省客で賑わう夏祭り、夜空を彩る花火大会も中止になり、唯一できたのが家族とのバーベキューだけでした。多くの人々が大変残念で、いろんな想いでこの夏を過ごしたと思います。
一日も早く新型コロナウイルスが収束し、来年の夏、今年できなかった事ができるよう、そして笑顔で過ごせるように願っています。

編集後記